



橋田小だより

令和6年 1月19日

第303号

Tel 0250-41-0055

Fax 0250-41-0056

五泉市立橋田小学校

心の栄養になるもの

校長 齊藤 カオル

昨年は、保護者の皆様と地域の皆様からたくさんのご支援をいただき、ありがとうございました。お陰様で、子どもたちは、充実した学校生活を送ることができました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

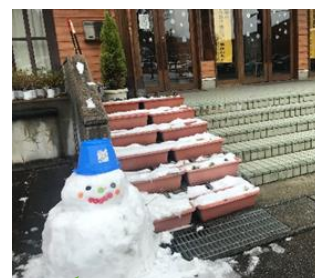
「おめでとう」と新年のあいさつをすることが辛くなる、悲しい出来事が1月1日の午後4時10分頃に起こりました。石川県の能登半島を震源とするマグニチュード7.6、震度7の大地震です。新潟県内も大きな揺れでしたので、子どもも大人も大変怖い思いをしたと思います。まだ余震も続いています。また、積雪もあり、登下校が心配な日があります。そのような状況でも、子どもたちが毎日元気に登校してくれることを教職員一同、大変うれしく思っています。これも、温かなご支援をしてくださる保護者の皆様と地域の皆様のお陰です。本当にありがとうございます。

冬休み明けの全校朝会では、「石川県の子どもたちが避難生活のためにできないことを、私たちが一生懸命に行う」ことが、今私たちにできることのひとつであることを子どもたちに話をしました。「普段の生活を当たり前でできることに感謝をしながら、お互いを大切にしながら生活していこう。」と確認をしました。教職員一同、力を合わせ、子どもたちにとって充実した学校生活となるよう努めてまいります。

それでは、何に努めていくか・・・様々ありますが、忘れてはならないことは、私たち教職員が、子どもたち一人一人に「温かい言葉を掛けることを繰り返す」ということです。私自身の小学校時代を思い返してみますと、低学年の頃に校長先生から頭を撫でてもらったこと、担任の先生や担任以外の先生から褒めてもらったこと、そして、それらが当時とてもうれしく、前向きに頑張ろうと思える原動力になっていたことを、何十年も経った今も思い出すことができます。

皆様にもそのような思い出があるのではないかと思います。

橋田っ子にも、頑張ろうと思える原動力となる、心の栄養をたくさん与えていきたいと思っています。



低学年の私がなぜ校長先生から頭を撫でてもらったのか・・・

素晴らしいことをしたわけではないのです。実は、私は校長室前の廊下を走っていたのですが、校長先生の姿を見付けて、「ますい！」と走るのを止めたのです。本当は、注意されるべきことをしていたのです。それでも、校長先生は、私の頭を撫でてくださいました。校長先生の気持ちを想像すると、なんとも言えない温かい気持ちになります。今もはっきりとその光景を覚えています。私たち教職員も子どもの小さな頑張りが心の痛みに気づき、温かな関わりに努めていきます。

毎年、ブルボンさんから花苗や球根をいただいています。ボランティアの方々から花壇やプランターに植えていただきました。春の開花が楽しみです。



各学年の学習の様子

令和5年度も、あと2ヵ月となりました。これまで、各学年とも、担任が寄り添いながら子どもたちの成長を見守ってきました。今回は、2～5年生の各担任から、普段の学習の様子や成長したこと等を紹介させていただきます。（1年生の様子は、5月号でご紹介しました。6年生については、3月号でご紹介します。）

2年生の様子 ～生活科 作ってあそぼう うごくおもちゃ～

2年生は、生活科「作ってあそぼう うごくおもちゃ」の単元でおもちゃ作りに取り組みました。製作するおもちゃには、『「空気」の力」「ゴム」の力」「転がる力」等を生かして、みんなで楽しく遊ぶことができるもの』という条件があります。子どもたちが作ってみたいと選んだおもちゃは、ビー玉をタイヤにして転がす「カーリング」。ゴムの力で飛ばす「ストローアーチェリー」「ゴムロケット」。そして、空気ので飛ばす「ふくろロケット」でした。

いざ製作してみると、「ビー玉が転がって出てしまう」「ストローの矢がうまく飛ばない」等、たくさんの困りごとが出てきました。それを解決するために、しかけを見直したり、遊びながらコツを発見したり自分たちで工夫する姿が見られました。2年生の「課題を発見する力」「課題を解決する力」の成長を実感しました。単なる遊びだけでなく、粘り強く製作したおもちゃに向かい、友達とも情報交換をしながら学びを深めた2年生です。

活動のまとめとして、1年生を招待して遊んでもらう「あそびランド」を実施しました。「橋田っ子まつり」で、中・高学年の子どもたちの出店でたくさん遊ばせてもらった経験をフル活用し、さらに、「おいしい!」「ここをこうやるといいよ。」「すごい!」等のふわふわ言葉をたくさん使いながら、上手に1年生を楽しませていました。

様々な経験をしながら、たくさんのことを学んでいる2年生の様子を頼もしく思いながら、さらに成長できるようにこれからも支援していきます。



（文責 2学年担任 高田 隆子）

3年生の様子 ～理科 明かりをつけよう!～

3年生からは、生活科で学んだことを生かし、理科の学習がスタートします。今年の3年生も、ヒマワリやホウセンカの種をまき、育てて植物の成長の様子を学習したり、ゴム自動車を作って走らせ、ゴムの性質を学習したりしてきました。これらの学習では、観察や実験を通して、実感を伴いながら理解を深めることができました。

「明かりをつけよう」の単元の学習で子どもたちは、「豆電球に明かりをつけたい!」と意欲をもって学習に臨みました。





最近の学習では、ソケットを使わずに、豆電球をつけるには乾電池と導線をどのようにつなげるとよいかを考えました。導線のつなげ方や、乾電池のプラス極やマイナス極、さらに豆電球の向きにも子どもたちは目を向け、豆電球の明かりがつく予想を考えました。そして、実験をしてみて、豆電球に明かりがつくと、「ついたー！」とうれしそうな声が聞かれました。中には、ソケットを使わずに明かりがつくことに驚きを感じる子どももいました。

3年生から始まった理科の学習は、これから先も続いていきます。学習を通じて経験した楽しさやうれしさ、新たな発見を大切にできるようにこれからも支援していきます。

(文責 3学年担任 伊藤 良輝)

4年生の様子 ～総合 橋田地域を笑顔にしよう！～



4年生は、総合的な学習の時間で、「橋田地域を笑顔にしよう！」と目標を掲げ、様々な学習をしてきました。自分たちにできることは何かをたくさん話し合いました。7月は、Zoomを通してうずらはしの皆さんに自分たちの歌やダンスを届けました。11月は、五泉特別支援学校を訪問し、一緒に体を動かしたり、手話をしながら「小さな世界」を歌ったりして、楽しい時間を過ごしました。皆さんを笑顔にする活動を通して、子どもたちも人前で話したり発表したりすることに自信を付けていました。

9月には、車いすに乗っていたり目や耳に障害をもっていたりしたら、どんなことが困るのか、どんなことが危険なのかを疑似体験しました。その体験をもとに、もっと知りたいテーマを絞り、チームで調べ、様々な車いすの種類があることや目に障害をもつ人の見え方や、料理するときの便利な道具、耳に障害をもつ人の困りごと等を知ることができました。

12月には、盲導犬と生活する木村さんから、生活の工夫や困りごと等を直接お聞きすることができました。子どもたちの振り返りから、「障害は悲しいと思っていたけど、木村さんの話を聞いて、点字の読書や散歩を楽しむことができると知った。」「点字を勉強してみたい。」「盲導犬と歩いている人を見かけたら、『何かお手伝いしましょうか。』と声を掛けたい。」等、自分にこれからできることを考える時間となったことが伝わってきました。

どの学習でも、どうやったら相手に伝わるかを意識して、文字を大きくしたり、イラストを付けたり、大きな声でゆっくり話したり・・・工夫して活動する姿が見られました。自分、家族、友達、学校から少し視野を広げて、橋田地域に住む人々のことを考えられるように成長しています。また、他者を笑顔にする学習を重ねて、自分たちの笑顔も増えています。「笑顔」を大切にこれからも支援していきます。

(文責 4学年担任 加藤 絵梨子)

5年生の様子 ～ 総合 米作りから学ぶ ～

5年生は、「総合的な学習の時間」に米作りについて学んでいます。米作りの先生の齋藤様より、丁寧なご指導をいただきながら、様々な体験をしてきました。田植えや稲刈りを手作業で行う難しさや大変さを体験し、「お米」ができるまでには、田んぼの環境作りや様々な手入れがとても大切なことや、天候に左右されることも知りました。齋藤様から聞かせてもらう言葉の一つ一つに、「おいしいお米ができるように」と願いをもち、心を込めて作っていることがよく伝わってきて、農家さんたちの気持ちを知ることもできました。

12月に、自分たちで育てたお米「新之助」を、家庭科の調理実習で炊きました。お米に水と熱を加えることで姿が変わり、私たちが毎日食べている「ご飯」へと変身していく様子を実際に見ることができました。自分たちで作ったお米で炊いたご飯は格別で、「おいしい。」と食が進み、鍋が空っぽになりました。自分たちが作ったこの「お米」を、「たくさんの人たちにも食べてもらいたい！」という思いで、「新之助米」の販売の計画・準備をしてきました。お米を量り、袋の中に入れ、しっかりと紐を結ぶという作業を15人みんなで協力して進めました。初めは慣れない手つきでしたが、どうやったら上手に早く作業が進むのか、紐はどうやって結ぶのか等の相談をしたり、よりよい方法を子どもたち同士で考えて声を掛け合ったりすることで、手際よく上手にできるようになりました。

販売の準備をすることの大変さや、買ってくれる人に喜んでもらえるように心を込めて丁寧に仕上げることの大切さも知ることができました。1月22日（月）・23日（火）に、橋田小学校で「新之助米」の販売をします。保護者の皆様と地域の皆様から購入していただき、ぜひ味わってほしいと思います。

（文責 5学年担任 山田 早苗）



2月の主な予定

- | | |
|--------|----------------------------------|
| 1日（木） | 全校朝会、全校なわとび記録会 |
| 2日（金） | 授業5時間 |
| 5日（月） | 委員会 |
| 9日（金） | 第3回学校運営協議会 |
| 15日（木） | 新1年生入学説明会 |
| 19日（月） | 委員会（4～6年引継ぎ）
6年生ありがとう旬間（～29日） |
| 26日（月） | 授業5時間 |
| 28日（水） | 授業4時間 |
| 29日（木） | 6年生を送る会
学年懇談会
PTA 評議員会 |

学年懇談会について

2/29（木）には、5年生が中心となって、これまで橋田小学校を支えてくれた6年年生に感謝を表す「6年生を送る会」を実施します。当日は、学年懇談会も計画しております。多くの方のご来校をお待ちしています。

学校ホームページもご覧になってください
<http://gosenhashitasyou.sakura.ne.jp/>